

令和6年度 第3回 沖縄県がん診療連携協議会議事要旨

日 時 令和6年11月8日(金) 14:00~17:00

場 所 管理棟3階大会議室

構 成 員 36名(出席者30名)

(出席者)

1号委員(琉大病院長)	大屋 祐輔
2号委員(県立中部病院長)	玉城 和光
3号委員(県立八重山病院長)	和氣 亨
(北部地区医師会病院長)	諸喜田 林
4号委員(沖縄県医師会長)	田名 毅(代理出席:玉城 研太郎)
5号委員(沖縄県歯科医師会長)	米須 敦子(代理出席:金子 智之)
6号委員(沖縄県薬剤師会長)	前濱 朋子
10号委員(琉大がんセンター長)	増田 昌人
11号委員(琉大がんセンター運営委員会委員長)	鈴木 幹男
13号委員(琉大薬剤部長)	中村 克徳(代理出席:諸見 牧子)
14号委員(琉大看護部長)	眞栄城 智子
15号委員(琉大事務部長)	加藤 善一
16号委員(県立中部病院血液腫瘍内科部長)	朝倉 義崇(代理出席:神里 敬子)
(那覇市立病院副院長)	宮里 浩
(那覇市立病院がん看護専門看護師)	東恩納 貴子
17号委員(県立宮古病院副院長)	本仲 寛美
(県立宮古病院外科部長)	西原 政好
(県立八重山病院外科医師)	松村 敏信
(県立八重山病院副院長)	名嘉 律子
(北部地区医師会病院副院長兼看護部長)	柴山 順子
(北部地区医師会病院副看護部長)	上地 佳代
18号委員(NPO乳がん患者の会ぴんく・ぱんさあ代表)	与儀 淑恵
(やいまゆんたく会(八重山のがん患者を支援する会)会長)	田盛 亜紀子
	又吉 賢弘
(若年性がん患者会 Be style)	島袋 希美
19号委員(一般社団法人グループ・ネクサス理事長)	天野 慎介
(国際医療福祉大学大学院教授)	埴岡 健一
(琉球新報社北部支社支社長)	松永 勝利
20号委員(琉大病院病理部長)	和田 直樹
(県立中部病院放射線治療科部長)	戸板 孝文

(欠席者)

2号委員(那覇市立病院長)	外間 浩
3号委員(県立宮古病院長)	川満 博昭
7号委員(沖縄県看護協会会長)	平良 孝美
9号委員(沖縄県保健医療介護部長)	糸数 公
12号委員(琉大医療福祉支援センター長)	平田 哲生
16号委員(県立中部病院副院長)	天願 俊穂

(陪席者)

緩和ケア・在宅医療部会	笹良 剛史
情報提供・相談支援部会	友利 晃子
沖縄県保健医療介護部健康長寿課	山里 紘美

(以下、傍聴申込)

株式会社ダイコー沖縄、小野薬品工業株式会社

特別講演

・東京大学大学院の東尚弘教授を講師に迎え、演題「データを活用して考えるがん医療」についての講演が行われた。

資料確認等

1. 令和6年度第3回沖縄県がん診療連携協議会幹事会議事要旨(10月7日開催)
2. 令和6年度第2回沖縄県がん診療連携協議会議事要旨(8月2日開催)
3. 令和6年度第2回沖縄県がん診療連携協議会議事録(8月2日開催)
4. 協議会・幹事会・部会委員について
5. 令和6年度の協議会・幹事会の開催の日時について

増田委員から資料及び議事要旨等について確認があった。

有識者報告事項

1. 埴岡委員報告

埴岡委員から資料6に基づき、「がん対策地域別データ集(沖縄県がん診療連携協議会版)を使ってみる」について報告があった。

2. 天野委員報告

天野委員から資料7に基づき、「がん患者学会2024」について報告があった。

審議事項

1. 医療者調査の結果を受けた上での問題点の抽出について

増田委員から資料8に基づき、第2回医療者調査の結果に基づく提案について説明があった。

(主な質疑応答)

Q.天野委員:基本的には提案いただいた内容に賛成であるが、3点確認がある。1点目はピアサポートについて、がん診療連携拠点病院は指定要件として、患者が1度は相談支援センターを訪問することができる体制を整備することになっているが、その際に相談員から患者団体の情報提供を行っていただきたい。2点目は遺伝子パネル検査について、遺伝子パネル検査後、臨床試験に関する部署等が患者に対して、臨床試験に関する情報提供及び相談を県内で一括して受ける体制の整備を進めていただきたい。3点目は患者申出療養についての情報提供及び相談体制が重要になってくるため、琉大病院においても整備していただきたい。

A.増田委員:1点目のピアサポートについて、琉大病院では現在主治医に依頼して、2、3回目の外来時にがん相談支援センターに予約をすることを推奨しているが不十分なところがある。それを補うために看護師からもがん相談支援センターに誘導するようにしている。また、相談員から患者団体の情報提供は行っているが、さらに強化していきたいと考えている。2点目については、琉大病院は取り決めとして、臨床研究支援センターに問い合わせさせていただくことになっている。3点目については、現在医事課で検討しているところである。

Q.玉城研太郎委員:患者申出療養相談窓口について、特定機能病院は設置が義務付けられているが、病院移転に伴い、琉大病院も設置する計画はあるか。

A.増田委員:琉大病院として設置する方向で検討している。

報告事項

1. 「ロジックモデルと指標の活用の仕方を身につける研修会」(12月22日)への参加について

増田委員から資料9(当日配布資料)に基づき、「ロジックモデルと指標の活用の仕方を身につける研修会」について報告があった。

2. 「第4次沖縄県がん対策推進計画(当協議会版)」の進捗について

増田委員から資料10に基づき、「第4次沖縄県がん対策推進計画(当協議会版)」の進捗について報告があった。

3. 患者会よりの報告

(1) 与儀委員報告

与儀委員から資料11-1に基づき、NPO乳がん患者の会 ぴんく・ぱんさぁ活動について報告があった。

(2) 島袋委員報告

島袋委員から資料11-2に基づき、若年性がん患者会 Be style の活動について報告があった。

(3) 又吉委員報告

又吉委員から資料11-3に基づき、がん対策のハイリスクアプローチの必要性について説明があった。

(4) その他

田盛委員から、11月13日にがんセミナーをやいまゆんたく会独自で開催する旨の報告があった。

4. 各拠点病院が取り組もうとしているがん対策について

資料12に基づき、増田委員、諸喜田委員、戸板委員、宮里委員、西原委員、松村委員から各拠点病院が取り組んでいるがん対策について報告があった。

5. 大腸がん死激減プロジェクト連絡会議について

増田委員から資料13に基づき、大腸がん死激減プロジェクト連絡会議について報告があった。

6. 沖縄県地域統括相談支援センターの活動報告について

増田委員から資料14に基づき、がん相談業務について報告があった。

7. 厚生労働省におけるがん関連審議会及び各種会議

- (1) 第90回がん対策推進協議会
- (2) 第27回厚生科学審議会がん登録部会
- (3) 第28回厚生科学審議会がん登録部会
- (4) がん検診事業の在り方について

増田委員から資料15に基づき、各種協議会、部会等について報告があった。

部会報告事項

1. 医療部会

増田委員から資料16に基づき、医療部会の活動・取組状況について報告があった。

2. 緩和ケア・在宅医療部会

笹良部会長から資料17に基づき、緩和ケア・在宅医療部会の活動・取組状況について報告があった。

3. 小児・AYA部会

増田委員から資料18に基づき、小児・AYA部会の活動・取組状況について報告があった。

4. 離島・へき地部会

増田委員から資料19に基づき、離島・へき地部会の活動・取組状況について報告があった。

5. 情報提供・相談支援部会

友利部会長から資料20に基づき、情報提供・相談支援部会の活動・取組状況について報告があった。

6. ベンチマーク部会

増田部会長から資料21に基づき、ベンチマーク部会の活動・取組状況について報告があった。

以上